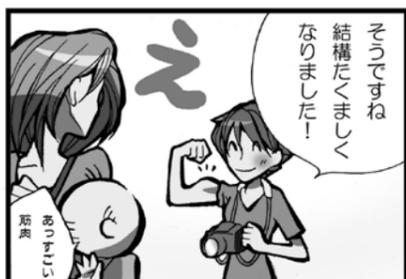


# ウィル おじさん



## 愛知県女性総合センター(ウィルあいち)のご案内

### 開館時間

9:00~21:00

●情報ライブラリー

9:00~19:00

### 休館日

年末年始(12月29日~1月3日)、施設点検日(年10回程度)

●情報ライブラリー休業日

上記の他、毎週月曜日(祝日の場合は翌日も休業)、

祝日(土日は除く)、整理期間

### 所在地・お問い合わせ先

〒461-0016 名古屋市東区上野杉町1番地

<http://www.will.pref.aichi.jp/>

●施設利用受付 指定管理者 コングレ・愛知グループ  
(ホール・会議室・宿泊室) 電話 052-962-2511

●情報ライブラリー 電話 052-962-2510

### 交通のご案内

○地下鉄名城線「市役所」駅2番出口東へ徒歩約10分

○名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約8分

○基幹バス、名鉄バス「市役所」下車東へ徒歩約10分

○市バス幹名駅1「市政資料館南」下車北へ徒歩約5分

○駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。(駐車場有料)



「女・男 ともに輝く情報誌」

WILL PLUS

# ウィルプラス

No.71 2011

編集・発行 財団法人あいち男女共同参画財団

## 特集 育てる男が社会を変える

◆前期セミナーのご案内

◆団体紹介

『ウィル21フォーラム』

13年続く『あいち女性面白マップ』

◆参画トピックス

愛知県 あいち男女共同参画プラン

2011-2015を策定しました

◆情報ライブラリーから

・図書の紹介~子育てを楽しむ~

・情報ライブラリーがこの春から変わりました!

◆男女共同参画まんが ウィルおじさん



○今回の「ウィルプラス」はいかがでしたか?あなたのご意見ご感想を(財)あいち男女共同参画財団企画協働課までお寄せください。  
○「ウィルプラス」は、県内の図書館や女性センター等で配布しています。ホームページからもご覧いただけます。また、定期読者も募集しています。詳しくは電話でお問い合わせください。

ウィルプラス No.71 2011

編集・発行 財団法人あいち男女共同参画財団

住所 〒461-0016 名古屋市東区上野杉町1番地  
(愛知県女性総合センター内)

電話 052-962-2512(企画協働課)

FAX 052-962-2477

発行 平成23年5月(年3回/次号発行予定:8月)

育児を積極的に楽しみ、かかわる男性を「イクメン」と呼ぶようになり、社会としてイクメンを応援しようという機運が出てきています。

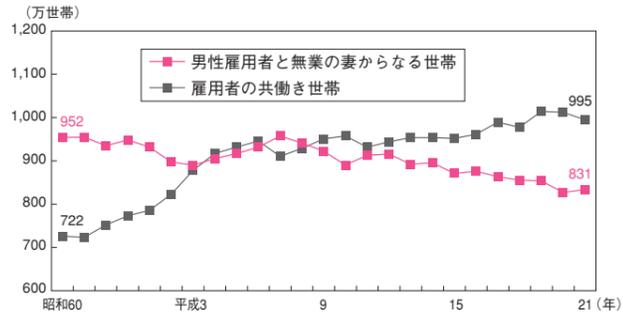
育児にかかわる男性が増えることで、何が変わっていくのか、二人の子どもの育児を実践しているパパである横井寿史さんにご執筆いただきました。

## なぜ男性が子育てをする必要があるのか

この問いの答えはたくさん考えられると思いますが、ここでは二点挙げたいと思います。

一つは、共働き世帯が増えてきたということ(図1)。共働き世帯では、妻ひとりに家事や育児が集中するのは、大変危険です!過労で倒れてしまうかもしれませんし、呆れて家を出て行ってしまふかもしれません。共働きとは、仕事も育児も家事もすべて夫婦でシェアするということなのです。

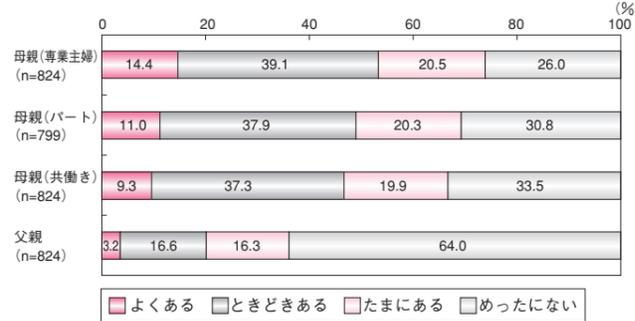
図1 共働き等世帯数の推移



出典:内閣府「男女共同参画白書 平成22年版」

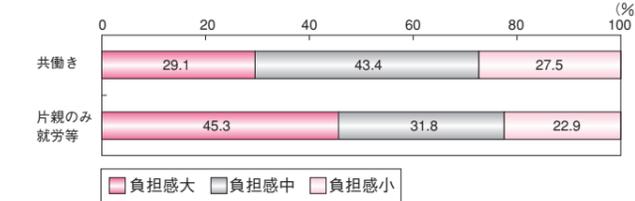
二つ目は、現代は閉鎖的、孤立しがちな子育てになりやすいということ。特に専業主婦ほど孤立感を感じやすくなっています(図2、3)。最近では核家族が増え、近所付き合いも少なくなってきた、ママと子どもが常に二人きりという状況になりやすい。人間は社会的な生き物なので、まともな会話ができない状況はストレスになります。そこで父親が育児にかかわることで、悩みや思いを共有することができます。父親自身がやっていなければ、育児の悩みなど逆立ちしたって分かりません。

図2 孤立感を感じることもあるか



出典:(財)こども未来財団「平成18年度子育てに関する意識調査報告書」

図3 母親の子育ての負担感



出典:(財)こども未来財団「平成12年度子育てに関する意識調査報告書」

## 父親の子育てには特典がいっぱい!

子育ては、大変なことだけでなく、たくさんのメリットもあります(表1)。

1. リスクヘッジ(危機の可能性を減らす)となる
2. 友達が増える
3. ママが優しくなる
4. 父親の価値観を伝えられる
5. ワーク・ライフ・バランスが充実する

1. のリスクヘッジとは、二つの意味があります。もし、妻が病気などで寝込んでしまったときに、父親が子育てや家事を全くしたことがなかったらどうなるでしょう。あれほど

こだこれほどだと右往左往したり、洗濯や料理もスマートにこなせずイライラしたり、さらには子どもが泣き出したり...という事態になりかねません。そうしたときのためのリスクヘッジという意味。

もう一つは、離婚リスクの低減という意味。ロンドン大学の研究チームが「家事や育児への夫の貢献度が高い夫婦ほど離婚率が低い」という研究論文を発表しています。つまり、定年と同時に離婚届を突き付けられ退職金を半分持っていけなくなかったら、家事や育児を積極的にすべきということです(笑)。

2. の友達が増えるというのは、パパ友ができるということです。子育てに積極的になれば、保育園や幼稚園、小学校のイベント等にもかかわることになります。すると、子どもの同級生のパパ達と次第に仲良くなっていきます。私自身もパパ友とバーベキューをしたりして楽しんでます。

3. のママが優しくなる、というのはメリットというよりはむしろ希望ですが(笑)、リスクヘッジのところでも述べた通り、子育てに積極的にかかわればかかわるほど夫婦仲は良くなると思います。

4. の父親の価値観を伝えられるというのは、説明するまでもなく子どもと対話ができるという意味です。背中で語れる人はいいですが、私の場合、背中で語れるほど立派な背中を持ち合わせていないので、子どもと自らとがきちんと向き合って、いろいろなことを伝えたいと思っています。そして子どもにこちらを向いてもらうためには、普段からのかかわりが重要でしょう。

5. は、子育てをするためには、そのための時間を確保しなければなりません。するとそこに「仕事を効率よくこなそう」とする強い動機が生まれ、ワーク・ライフ・バランスが充実していくこととなります。強い動機なくしてワーク・ライフ・バランスの実現はありえません。

## これからの社会とイクメン

男であれ女であれ、育児や家事などやらなければならないことはやり、仕事や趣味などやりたいこともやれる。それが男女共同参画社会の目指す姿だと思っています。また、共働きが増えている中であっても、未だに自分一人が稼がなくてはいけない、自分一人が子育てしなくてはいけないといった性別役割分担意識に捉われてしまい、その意識がプレッシャーとなって、多くの人がストレスを抱えています。

男性が積極的に育児をすることは、男女共同参画社会の実現とストレスフリー社会の実現につながります。父親なら誰もが、イクメンとして生きられるのが当たり前。そんなステキな社会へ、どんどん変わっていきたくらうと思います。



Profile

横井寿史さん

社会保険労務士。愛知県社会保険労務士会所属。愛知県男女共同参画審議会委員、あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会委員等を務める。NPO法人ファザリングジャパン社員。ワーク・ライフ・バランスやイクメンの実践を生かして、各地で講演も多数行う。ブログ「パパを楽しもう!」や、父親・イクメンのための育児情報サイト「@nifty パパスイッチ」でコラムを掲載。いかに人生を楽しみ、ステキな父親になるかを日々探求中。

★次ページに、横井さんが講師を務めるセミナーのご案内があります!

# ～前期セミナーのご案内～ (開催場所:ウィルあいち)

【全てのセミナーに託児がついています】

満1歳半から就学前までのお子さんを、セミナー受講中お預かりします。ただし、当日体調不良(発熱・感染症疾患等)のお子さんはお預かりできません。託児費用は無料ですが、おやつ代及び保険代として、当日、お子さん1人あたり150円お預かりします。(午前、午後のセミナーは、1人あたり150円×2回になります。)

(講師敬称略)

## めざせ社会起業家! (全3回)

「仕事はお金を稼ぐだけのもの?」、「好きなことをして生きていけたら」などと考えたことはありませんか。

考えたことのある人は、社会起業家を目指してみませんか。

社会起業家とは、社会や地域の課題(環境や人権、福祉等)に新しい発想で取り組み、ビジネス的手法で使命感をもってその解決にあたる人たちのことです。

このセミナーでは、自分らしい新しい働き方を探していきます。



鬼丸昌也氏

日時 7月17日(日) 13:30~15:30  
 テーマ こうして僕は世界を変えるために一歩を踏み出した  
 講師 鬼丸昌也(NPO法人テラ・ルネサンス創設者)

公開講座

日時 7月24日(日) 13:30~15:30  
 テーマ 理念をもって仕事をする～幸せな働き方が業績を上げる～  
 講師 横井暢彦(有)フツツビジョン代表取締役)

日時 7月31日(日) 13:30~15:30  
 テーマ 事例に学ぶ社会起業のポイント  
 講師 関戸美恵子(NPO法人起業支援ネット理事)

受講料 全3回:1,500円、1回のみ参加可:各1回600円  
 定員 40名(男女)  
 申込締切 6月29日(水)必着

## “暴力”と“人権”を考える (全3回)

国の調査では、配偶者からの暴力を今や既婚女性の3人に1人が受けています。

また、企業を取り巻く環境や職場の人間関係が大きく変化中、セクハラやパワハラの被害を受ける労働者も増えています。

このような現状を私たちは、意外と知らないのではないのでしょうか。

そこで、現場からの生の声を聞いて、今、私たちに出来ることは何かを考えます。

日時 6月26日(日) 13:30~15:30  
 テーマ ドメスティック・バイオレンス～親密な関係の暴力～  
 講師 石田ユミ(金城学院大学非常勤講師)

日時 7月3日(日) 13:30~15:30  
 テーマ 職場でのセクハラ～仕事が心配がまんしてませんか～  
 講師 中野麻美(弁護士)

日時 7月10日(日) 13:30~15:30  
 テーマ 相談活動から見てくる最近の“いじめ”の状況  
 講師 千葉茂(いじめメンタルヘルス労働者支援センター代表)

受講料 全3回:1,500円、1回のみ参加可:各1回600円  
 定員 40名(男女)  
 申込締切 6月15日(水)必着

## パパを楽しもう

～仕事と生活のベストバランスとは～

育児を楽しみ、積極的にかかわる男性、イクメンを応援しようという機運が高まっています。父親が子育てに参加すれば、母親のストレスは軽減することができそうです。でも、一家の稼ぎ手としてがんばっているパパたちの負担は大丈夫なのでしょうか。

働き方を見直し、「父親を楽しもう。笑っている父親を増やしたい。」と呼びかけるファザーリングジャパン(東海)に所属されている横井寿史さんを講師にお迎えして、笑顔でイクメンを楽しめる社会の、仕事と生活のベストバランスについて話し合います。

日時 6月26日(日) 13:30~16:00  
 講師 横井寿史(社会保険労務士、ファザーリングジャパン(東海)所属)  
 参加費 900円  
 定員 40名(男女)  
 申込締切 6月15日(水)必着

## ネットを安全に、安心して使うために

携帯電話やインターネット接続機能を備えたゲーム機など、インターネットに接続できる機器を大人から子どもまで、日常的に利用する時代になりました。便利になった一方で、インターネット利用による問題も発生しています。

ネット上の問題に詳しい長谷川元洋さんを講師にお招きして、インターネットを安全に使うための知恵や対策、子どもを被害者、加害者にしないための家庭での教育など、便利なネット社会を安全に歩くための基本について学びます。

日時 7月3日(日) 13:30~16:00  
 講師 長谷川元洋(金城学院大学現代文化学部情報文化学科准教授)  
 参加費 900円  
 定員 40名(男女)  
 申込締切 6月29日(水)必着

## あいち国際女性映画祭2011

Aichi International Women's Film Festival 2011

平成23年9月7日(水)~11日(日)

会場:ウィルあいち、一宮市、小牧市、北名古屋、弥富市

\*上映プログラムやチケット等の詳しい情報は、パンフレットや映画祭のホームページ(<http://www.aiwff.com>)で、7月上旬頃発行します。乞うご期待!!

映画祭ボランティア募集  
 開催期間中、1日以上活動できる方を募集します。

日時 9月7日(水)~10日(土)  
 ①8:45~21:00 ②8:45~18:00 ③17:00~21:00  
 9月11日(日)8:45~18:00  
 活動場所 ウィルあいち(名古屋市中区)  
 活動内容 会場設営、会場受付、会場整理等の運営業務

今年も  
 お楽しみに

## 世界がもし100人の村だったら

～世界のために私ができること～

たった100人の世界でも、その中には性別、年齢、人種など、みんな同じではなく、いろいろな違いがあります。

いろいろな違いのある世界の現状を知り、理解し、そして男女の格差、貧困の格差、環境の問題などを意識して考えてみましょう。

意識をすることにより、見えてくるものや気がつくことはきっとたくさんあります。

今回は、著書『世界がもし100人の村だったら』で知られる池田香代子さんを講師にお迎えします。誰もが幸せに生きる社会、世界をつくるために自分にできることを行動に移してみましょう。



池田香代子氏

日時 8月6日(土) 13:30~15:30  
 講師 池田香代子(ドイツ文学翻訳家・口承文芸研究者)  
 参加費 600円  
 定員 100名(男女)  
 申込締切 7月20日(水)必着

## 「ウィルあいちフェスタ2011」参加イベント募集

～男女共同参画社会の実現に向けた活動をしている団体の交流促進と活性化を応援します～

「ウィルあいちフェスタ2011」では、皆さんが主役です!講演会や映画上映会、コンサートなど、団体の日頃の活動をPRするチャンス!!どしどしイベント企画をお寄せください。

※イベント企画が採用されると、ウィルあいちの会場使用料が無料となるほか、ウィルプラスやチラシなどでPRします。

開催日時 平成23年11月19日(土)  
 9:00~16:30(準備・後片付けを含む)  
 原則として、1イベントにつき、午前(9:00~12:00)または午後(13:00~16:30)のいずれかの利用とします。

開催場所 ウィルあいち内の各施設  
 [利用する施設については、団体間で調整させていただきます。]

応募資格 愛知県内を中心に活動を行っている団体  
 応募要件 イベントは次のすべての要件を満たすことが必要です。

- ①男女共同参画意識の向上や、女性の社会参画の促進を図り、男女共同参画社会の実現に資するものであること。
- ②特定の会員等を対象としたものでなく、広く参加者を募集するものであること。
- ③営利活動、特定の宗教の布教活動、又は特定の政党・政策の支援を目的としないものであること。

応募方法 所定の申込書により、下記申し込み先へ持参、郵送又はFAXしてください。

応募締切 7月5日(火)当日必着

選定方法 イベントの企画内容等を審査し、実施団体を選定

探否の通知 7月下旬に通知

その他 参加負担金として、各団体1企画につき1,000円(ただし、ホールを利用する場合は5,000円、大会議室を利用する場合は2,000円)いただきます。

「ウィルあいちフェスタ」問い合わせ・申込先  
 財団法人あいち男女共同参画財団 総務情報課  
 電話 052-962-2505 FAX 052-962-2477  
 Eメール somu@will.pref.aichi.jp

## 素直な自己表現でより良い人間関係を築こう (全2回)

～アサーションセミナー～

アサーションとは、自分の感じていることや考えていることなどを、自分も相手も共に大切にしながら誠実に率直に伝えていく方法です。これを身に付けることで、相手のことを考えた自己表現やコミュニケーションが可能になり、相手を否定して自分の意見を押し通すことなく、より良い関係を築くことができます。

自分の考えをしっかりと発信して、相手との関係を構築することで、自分に自信を持つことができ、会社や地域コミュニティ、サークルなどの各場面で無理をせず自分らしく生きることにつながります。

また、お互いを認め合い、自分らしさを発揮できる環境を整えることで、社会の多様性を促進し、ダイバーシティ社会の実現へとつながっていきます。

日時 7月30日(土)・31日(日)  
 10:00~16:30(1時間の昼休憩あり)  
 講師 浦野真奈美(株式会社エム・ズ 取締役コーチング・ファシリテーター)  
 受講料 5,000円  
 定員 50名(男女)  
 会社や地域コミュニティ、サークルなどの各場面での対話力を向上させたい方  
 申込締切 7月13日(水)必着

## 【セミナーのお申込は】

往復はがき、FAX、Eメールで、下記申込先へ申し込んでください。

【記入内容】

- ①希望セミナー名
- ②住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤性別
- ⑥電話番号
- ⑦FAX番号
- ⑧職業
- ⑨託児をご希望の方は、  
 《託児希望日・お子さんの名前・ふりがな・年齢・性別》

## 【お申込の注意事項】

- ◆FAXでお申込の場合は、必ず受信可能なFAX番号を記入してください。
- ◆往復はがき1枚につき1つのセミナーに限ります。お一人で1つのセミナーに複数枚はがきを送られた場合、1枚として受け付けます。

## 【受講票について】

- ◆受講票は、お申込いただいた方法(往復はがき、FAX、Eメール)で、申込締切後にお送りします。受講時にご持参ください。
- ◆申込締切後、1週間経過後も財団から受講の可否について連絡がない場合はお問い合わせください。

## 【その他】

- ◆申込者多数の場合は抽選になります。定員に満たないセミナーについては定員に達するまで受け付けます。
- ◆ご記入いただいた個人情報は、下記の目的の範囲内で取り扱います。  
 ①講師への受講者の情報提供  
 ②財団作成パンフレットの送付

## 《セミナー・映画祭ボランティア》問い合わせ・申込先

財団法人あいち男女共同参画財団 企画協働課  
 〒461-0016 名古屋市中区上区杉町1番地  
 電話 052-962-2512 FAX 052-962-2477  
 セミナーEメール willkouza@will.pref.aichi.jp  
 映画祭ボランティアEメール kikaku@will.pref.aichi.jp

**団体紹介**

このコーナーでは、男女共同参画社会の実現に向けた活動をしている県内の団体をご紹介します。  
今回は、ウィルあいちを拠点に活動する「ウィル21フォーラム」にお話を伺いました。

**ウィル21フォーラム**

**13年続く『あいち女性面白マップ』**

「ウィル21フォーラム」は、平成7年に北京で開催された第4回世界女性会議の愛知県派遣団の有志が集まり、翌年に男女共同参画を目指すグループとして発足しました。平成20年にはNPO法人となり、会員30名余で活動しています。

地域の男女共同参画の進み具合を目に見える形で表そうと、平成9年から始めた「あいち女性面白マップ」。県下の市町村の男女共同参画度を調査し、順位をつけて地図で示したもので、毎年更新して秋のウィルあいちフェスタで発表しています。

男女共同参画のシンクタンクをめざして、調査研究や政策提言なども積極的に行っています。



あいち面白女性マップ



フォーラムの様子

提言書の提出

**女性がつくるゆるやかなネットワークの「かなめ」として**

平成21年からは生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)にむけて、「いのちと自然を守る女性の役割と、あらゆる段階での女性の完全な参加」という条約の精神を実現しようと取り組みを進めてきました。「名古屋で開催されるこの機会に、愛知の女性たちが参加しなくてはという思いがありました」と理事長の日置さん。活動の規模やレベルが多様な団体の参加を呼びかけ、「さまざまな考え方を包み込み、誰とも手をつなげるゆるやかなネットワークを作り、その「かなめ」の役割を担うことができました」と事務局長の森田さん。

COP10期間中には、フォーラム「いのちの多様性フォーラムJAPAN～生物多様性とジェンダー・メインストリーミング～」を主催し、生物多様性条約が女性の参画を求めている点を踏まえて提言書をまとめ、国連生物多様性条約事務局長のジョグラフィ氏に手渡すという成果を挙げました。

今年COP10の成果を検証する会を開く予定というお二人からは、力強いエネルギーがあふれていました。

「あいち女性面白マップ」、「いのちの多様性フォーラムJAPAN報告集」は、ウィルあいち情報ライブラリーで所蔵しています。

**参画トピックス**

**愛知県**

**「あいち男女共同参画プラン2011-2015」を策定しました**

愛知県では、社会経済情勢の変化などを踏まえ、現行のプランを見直し、新たな男女共同参画基本計画として、平成23年度から27年度までを計画期間とする「あいち男女共同参画プラン2011-2015～多様性に富んだ活力ある社会をめざして～」を策定しました。今後は、この計画に基づき、男女共同参画社会の実現に向けての取組を推進していきます。

**計画の概要**

**●4つの重点目標**

引き続き、「男女共同参画社会に向けての意識改革」、「あらゆる分野への社会参画の促進」を設定するとともに、新たに「多様な働き方を可能にする環境づくり」、「安心して暮らせる社会づくり」を設定。

**●10の基本的施策**

新たな取組として、「男性にとっての男女共同参画」や「子どもにとっての男女共同参画」、「人権の尊重と様々な困難を抱える人々への支援」などを設定。

**●数値目標の設定**

実効性ある計画とするため、それぞれの基本的施策に数値目標を36項目設定。

※計画の詳しい内容は、下記ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ先 愛知県民生活部男女共同参画室 電話 052-954-6179 <http://www.pref.aichi.jp/danjo/>

**情報ライブラリーから**

**図書の紹介**

**～子育てを楽しむ～**

子育てに追われるお母さん、お父さん。毎日頑張らつつも、ときどき「うちの子、これでいいのかな?」「もっとこうしなくちゃ」と思うこともありますよね。情報ライブラリーから、男性も女性も子どもと向き合って、子育てを楽しむときに読みたい図書をご紹介します。



**「わが家の子育てパパにしたい! 10歳までのかわり方」 小崎恭弘著(旬報社)**

ママだけでなく、パパがどれだけ子育てにかかわるかが、子どもの根っこの強さを決める。自立へふみ出す10歳までにしっかりとわが子の土台を作ることを目標に、夫婦で話し合って戦略的育児に挑もう!ママと協力する「パパ育児」の実践法を紹介する。

**「子どもをしあわせにする「笑う子育て」実例集 親が笑う子どもが笑う」 増田修治著(カンゼン)**

笑いのある家庭には、心も体も健康な子どもが育つ。子どものユーモアセンスを大事にして、人間力を育てるには? ユーモア教育の第一人者が、笑いで子育てを楽しむ具体的な方法を、数多くの実例を通して紹介。



**「子育てハッピーアドバイス 大好き!が伝わるほめ方・叱り方」 明橋大二著(1万年堂出版)**

子どものほめ方が上手になれば、それだけで叱ることが減ってきて、子育てが楽しくなる。上手なほめ方・叱り方を、マンガやイラストで具体的にアドバイスする、読みやすさで大人気のシリーズの1冊。両親の悩みに答えるQ&Aも収録。



○ほかにもこんな図書があります。

**「一緒に楽しい!!パパとママの子育てBOOK」**

成美堂出版編集部編

**「パパ&ママのハッピー育児アドバイス 妊娠・出産・子育ての勘どころ」**

宮本まき子著

**「忙しいパパでもできる!子育てなんとなかなるブック」**

石阪丈一著

**「なんちゃって育児休暇でパパ修行」**

成澤廣修著

**「子育てしながら輝いて生きる 0~6歳育児を楽しむママたちの声」**

ままとんきつ著

**「ママのための自分時間のススメ」**

横森理香著

**「働くママのらくらく子育て術 親子でハッピー!」**

ママジョブ監修

**「ママでいるのがつらくなったら読むマンガ」**

山崎洋実著 など

**情報ライブラリーがこの春から変わりました!**

ウィルあいち情報ライブラリーが便利になりました。

- 利用時間が長くなりました**  
日曜日の利用時間を平日同様、午後7時まで延長しました。
  - 開業日が増えました**  
蔵書整理のため休業していた、毎月第3火曜日は開業します。  
※月曜日・祝日(土・日曜日を除く)はこれまでどおり休業です。
  - 返却ポストが増えました**  
今までの防災センター前返却ポスト1箇所に加えて、情報ライブラリー正面と2階施設利用受付カウンターの2箇所に新たに返却ポストを設置しています。
  - 今週の男女共同参画トピックスコーナーを始めました**  
男女共同参画に関する最新のトピックスや情報をパネル1枚にまとめ、毎週発信しています。情報ライブラリー入口で展示していますのでご覧ください。
- ＝ 皆さんのますますのご利用をお待ちしています。＝

問い合わせ先 **ウィルあいち情報ライブラリー**  
電話 052-962-2510

詳しくは、情報ライブラリーホームページの利用案内をご覧ください。  
<http://www.will.pref.aichi.jp/jyoholibrary/riyou.html>